

対話から課題抽出調査へ

意見交換会

5月11日、市議会では市民との意見交換会「議員と語ろう現在と未来！ 皆さんの意見が政策提言に！」を実施しました。取手ウェルネスプラザを会場に、市議会全24人、市民31人が参加。約2時間にわたってさまざまな意見を交換しました。

市議は、三つの常任委員会のいずれかに所属しますが、その委員会が担当する範囲の中で、いじめ問題対策、引きこもり対策、生涯現役で活躍できる社会をテーマに話し合いました。その後テーマを設けずに、皆さんから話したいことを自由に発言してもらい、さまざまな意見を聞きました。



5月11日の意見交換会は高校生も参加

この中には「学校を少人数制にして」「歩道に高齢者用ベンチ設置を」「高齢

者の就労やボランティア参加を勧める市施策が周知不足」などの意見が出されました。その場で市の現状を伝えて理解されるものもありますが、多くは後日、分野ごとに各委員会にて調査を行っています。市の担当部署に向くなどして、現状や今後の方向性などを聞き、調査の結果を本会議で中間報告。次の意見交換会にそれらを示しています。

取手市議会では平成29年度まで、直近の議会の様子も伝える「議会報告会」という名称でしたが、アンケート結果も踏まえ30年度から、意見交換のみとしました。

建設経済常任委員会

建設経済常任委員会では、所管となる農業分野について農業の課題がどこにあるかを探るため、呼び掛けに参加した6人の農家の方と議会棟会議室で意見交換しました。新規に農業を始めることの課題や、設備経費への対策、耕作しやすい農地環境、高齢化等担い手不足などの問題が挙げられました。

委員会でも同様に、農政課など市の担当部門と協議をして、今後の市の方針などを調査していきます。

議案と討論

賛成 反対

市長提出議案

条例改正

●税条例等の改正…可決

〔改正内容〕 地方税法の一部改正に伴い①子どもの貧困に対応するため、児童扶養手当の受給者で、前年の合計所得金額が一定額以下の一人親に対し、個人住民税を非課税とする措置②軽自動車税の種別割及び環境性能割の軽減―等を行うもの。

遠山議員：一人親世帯への個人住民税の非課税は必要な措置だが、軽自動車税の軽減など、消費税率引き上げに伴うもので、到底認められない。反対。

池田議員：未婚で生まれた子どもも過去の結婚で生まれた子どもも、同等に大切にされるべき。賛成。

令和元年第1回臨時会・第2回定例会で審議され、討論が行われた議案の結果と討論の概要をお伝えします。議案には、主に市長が提出する予算案・条例改正案・人事案件等のほか、議員が提出するもの（条例改正案・意見書案・決議案等）があります。今定例会では、補正予算案に対し多くの討論がされたほか、同議案への付帯決議案が提出されるなど、活発な審議が行われました。

●ウエルネスプラザの設置管理に関する条例の一部改正…可決

〔改正内容〕 施設の利用状況を踏まえ①調理室の利用時間の変更②キッズプレイルームの市外料金（50%増）の設定―を行うもの。

入れている自治体として認められない。子どもたちの遊べる施設の拡大が検討されるべき。反対。

齋藤議員：時間区分の変更は利用者から「調理後の食べる時間が欲しい」との声を反映したもの。キッズプレイルームも受益者負担の適正化が図られた。今後市民のニーズを適切に捉えた運営を。賛成。



取手ウェルネスプラザ内キッズプレイルーム



小堀の渡し

財産取得

●小堀の渡し新造船の取得…可決

〔内容〕 現在運用されている渡船が就航後30年を経過し、老朽化が著しいため、新たな渡船を購入するもの。結城議員：船体がかかり古く、命を守る渡船は新造する時期に来ている。歴史があり、これを守っていくことは「ほどよく絶妙」のシテイプロモーションに合致する。賛成。